



報道発表資料の配付日時 10月 1日 (金) 10時00分

発表項目 (行事名)	「津波防災地域づくり講演会in浜中」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 日時 令和2年(2020年)10月20日(火) 10:30~12:00</p> <p>2 場所 浜中町総合文化センター(多目的大ホール) (厚岸郡浜中町霧多布西3条1丁目47番地)</p> <p>3 内容</p> <p>甚大な被害をもたらした東日本大震災から9年が経過した。 11月5日の「津波防災の日」を前にして、「巨大津波想定にどう向かい合うか」について、災害社会工学が専門の片田敏孝氏を講師に招き講演会を開催する。</p> <p>【講演】 演題 「巨大津波想定にどう向かい合うか」 講師 片田敏孝(かただ としたか)氏 東京大学大学院情報学環 特任教授</p> <p>【定員】200名 入場無料(事前申し込みが必要です)</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	建設部 維持管理防災課(担当者:磯田 正勝) TEL ダイヤルイン 011-231-4111 内線 29-763		
-------------	--	--	--

令和2年度

津波防災地域づくり 講演会 @ 浜中

～津波防災地域づくりについて学ぶ～

参加無料
定員200名

どなたでも参加できます
事前申し込みが必要です

日時

令和2年 **10月20日** (火)

10:30～12:00 (開場10:00～)

場所

浜中町総合文化センター (多目的大ホール)
厚岸郡浜中町霧多布西3条1丁目47番地

1952年 十勝沖地震で
浜中町に押し寄せた津波

写真提供：浜中町

甚大な津波被害をもたらした東日本大震災から9年が経過しました。その記憶も覚めやらぬ中、平成30年に北海道で初めて震度7を観測した北海道胆振東部地震が発生し、改めて地震災害の恐ろしさを強く感じさせられました。

国では、北海道太平洋沿岸において大津波をもたらす超巨大地震について「切迫している可能性が高い」と公表しましたが、津波はいつ、どのような形で起こるか予測することが難しいため、日頃から防災や減災の対策を講じておくことが必要です。

この講演会は11月5日の「津波防災の日」に合わせ、「巨大津波想定にどう向かい合うか」について、災害社会工学が専門の片田敏孝氏からお話しいただきます。防災や減災に対する意識を継承すべく、若い世代を対象とした内容の講演を予定していますので、防災関係者はもとより、数多くの皆様の参加をお待ちしています。



プログラム

- 10:00…………… 開場・受付
- 10:30…………… 開会
- 10:30…………… 開会あいさつ 北海道建設部長
- 10:35～11:55… 講演「巨大津波想定にどう向かい合うか」 片田 敏孝 氏
- 11:55…………… 閉会あいさつ
(一財)北海道建設技術センター理事長
- 12:00…………… 閉会

片田 敏孝 氏
(かただ としたか)

東京大学大学院情報学環 特任教授
日本災害情報学会 会長



専門は災害情報学・災害社会工学。

災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。特に防災教育については、地域防災と連携した育みの環境ととらえた活動を展開している。また地域防災については、地域の災害文化として、災いをやり過ぎず知恵や災害に立ち向かう主体的姿勢の地域での定着を図ってきた。これら一連の活動が認められ、平成 24 年には防災の功労者として内閣総理大臣表彰を受賞、さらに同年海洋立国日本の推進への功労者としても、内閣総理大臣表彰を受賞している。また平成 26 年には皇居に招かれ天皇皇后両陛下にご進講もしている。

また、内閣府中央防災会議や中央教育審議会をはじめ、国・外郭団体・地方自治体の多数の委員会、審議会に携わり、研究成果を紹介しながら防災行政の推進にあたっている。主な学会活動として、日本災害情報学会会長、日本自然災害学会評議員がある。

会場整理の都合上事前申し込みをお願いいたします。

インターネット、FAX または電話にて 10 月 5 日(月) 17 時までにお申し込みください。

なお、定員に達した場合は締め切りますのでご了承ください。

◎インターネットにてお申し込みの場合

一般財団法人北海道建設技術センターホームページの新着情報より「津波防災地域づくり講演会 in 浜中」のページからお申し込みください。(URL : <https://www.hoctec.info>)

◎FAX にてお申し込みの場合

下記にご記入の上、FAX 011-218-7604 (北海道建設技術センター) までお申し込みください。

	ふりがな お名前	お住まい	ご職業	会社名等	電話番号
参加 申込 書					

※参加申込書に記載された個人情報は、受付整理や当講演会に関する諸連絡のみに利用し、それ以外の目的には使用しません。

◎電話にてお申し込みの場合

TEL 011-218-7600 (北海道建設技術センター) までお申し込みください。

●申込方法について
お問い合わせ



一般財団法人 北海道建設技術センター 総務部契約研修課
津波防災地域づくり講演会事務局担当
TEL : 011-218-7600
E-mail : info@hoctec.or.jp

●講演会について
お問い合わせ



北海道建設部 建設政策局 維持管理防災課 施設防災係
TEL : 011-231-4111 (内線 29-763)
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/sbs/index.htm>
E-mail : kensetsu.kenbou@pref.hokkaido.lg.jp

【会場内での感染予防対策】

- ・会場入口等での検温、手指消毒用の消毒液を設置します。
- ・会場の十分な換気を行います。
- ・間隔を空けた座席配置をします。

【来場者へのお願い】

- ・ウイルス感染の可能性のある方、体調の優れない方は来場を控えてください。
- ・来場時のマスク着用及び咳エチケットの励行に協力をお願いします。
- ・来場、館内移動の際は、人と人との十分な間隔を確保してください。
- ・会場入場時の手指の消毒及び検温に協力をお願いします。
- ・会場内における会話は極力控えてください。
- ・北海道コロナ通知システムへの登録をお願いします。



**北海道コロナ通知システム
メールアドレス
ご登録のお願い**

北海道コロナ通知システムとは？
「北海道コロナ通知システム」は登録が無料利用がイベント参加の際、QRコードからメールアドレスを登録いただくこと、同じ日に同一施設を利用した方の中から登録者が抽選された場合、北海道からメールでお知らせするものです。



SAMPLE

(サンプル)

取得情報について

- ・登録日時、性別、メールアドレスのみ取得します。
- ・登録されたメールアドレスは、イベント参加した時点で、自動的に取得いたします。
- ・なお、他の電話番号や住所等(住所等)は一切取得いたしません。
- ・抽選に当たった方にのみ利用目的をご連絡いたします。

「場内で緊急時」に万が一の事態が発生した場合、その場で緊急連絡先を呼び出すことができます。また、緊急時に対応するための連絡先を呼び出すことができます。詳しくはお問い合わせください。

北海道建設部 建設政策局 維持管理防災課 施設防災係

〒060-0801 北海道札幌市中央区南一条西五丁目1番1号

※講演会当日、会場内に掲示しますので登録をお願いします。